



2026年3月期第2四半期（中間期） 決算補足説明資料

証券コード：2108 日本甜菜製糖株式会社

2025年11月11日



1. 【2026年3月期第2四半期（中間期）は増収減益】

詳細は5～11ページをご参照ください。

2. 【2026年3月期連結業績予想を修正】

今期業績予想について、売上高、利益を下方修正いたします。
詳細は12ページをご参照ください。

3. 【自己株式取得を実施】

- ・ 取得した期間 2025年8月12日から2025年10月29日まで
- ・ 取得した株式の総数 364,900株
- ・ 株式の取得価額の総額 999,735,100円

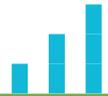


1. 第2四半期（中間期）決算概要	4 P～
2. 第2次中期経営計画の取り組み （成長事業）	13 P～
3. トピックス	17 P～
4. 参考資料	21 P～



てんさい
甜 菜

- ・「てん菜」は、「サトウキビ」となる砂糖の主要原料です。
- ・国内で生産される砂糖のうち、約3割がてん菜を原料とする砂糖です（2024年度）。
- ・北海道の十勝地方、オホーツク地方が代表的な生産地となります。



1. 第2四半期（中間期）決算概要



- 砂糖事業での販売量増加により増収。
- 特別利益に投資有価証券売却益を計上したものの、前年度に計上した固定資産売却益の影響がなくなったため、中間純利益は減少。

単位：百万円

	2025年3月期		2026年3月期		
	第2四半期実績 (A)	通期実績	第2四半期実績 (B)	前年との差異 (B)-(A)	前年同期比
売上高	29,182	64,796	32,978	3,796	13.0%
売上総利益	6,544	13,220	6,689	144	2.2%
販売費及び一般管理費	6,041	12,684	6,838	796	13.2%
営業利益	502	535	▲148	▲651	—
経常利益	759	1,124	271	▲487	▲64.2%
当期純利益	5,816	2,703	1,184	▲4,632	▲79.6%



セグメント別 砂糖事業

単位：百万円

	2025/3期 中間	2025/3期 通期	2026/3期 中間	増減 (前年同期)
売上高	20,403	42,897	24,173	+3,770
営業利益	747	▲1,598	▲309	▲1,057

売上高

単位：百万円



営業利益

単位：百万円



【増収減益】

- 売上高は前年同期比18.5%増
営業損益は悪化
- 砂糖生産量の回復により販売量が増加し、売上高増加
- 海外粗糖相場下落の影響を受け、販売価格は下落
- 売上高は、てん菜の豊凶、主要生産国であるブラジル、インド等の作柄に影響される海外砂糖相場、国内砂糖消費量等の外部要因が大きく影響
- 砂糖生産量の回復により保管費等が増加
- 2024年問題等を要因とする物流費の上昇、人手不足によるコスト高騰等の影響あり



セグメント別 食品事業

単位：百万円

	2025/3期 中間	2025/3期 通期	2026/3期 中間	増減 (前年同期)
売上高	1,298	2,700	1,377	+79
営業利益	71	221	93	+21

【増収増益】

- 売上高は前年同期比6.1%増
営業利益は前年同期比29.6%増
- イーストは適正価格での販売に努め、
売上高増加
- オリゴ糖等食品素材は、ラフィノース、
ベタイン、フラクトオリゴ糖の販売量
が増加

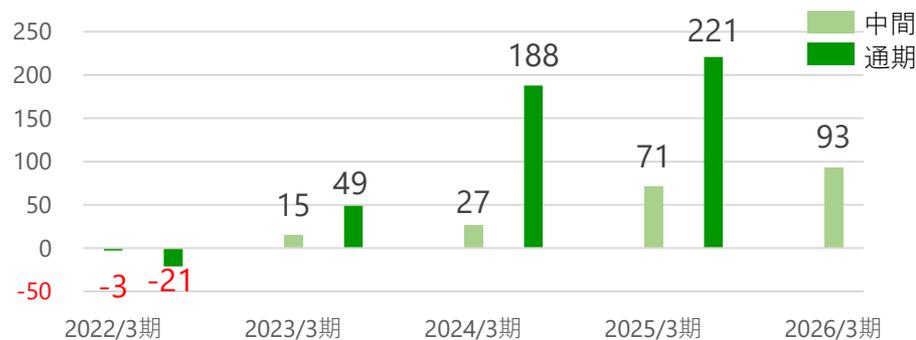
売上高

単位：百万円



営業利益

単位：百万円



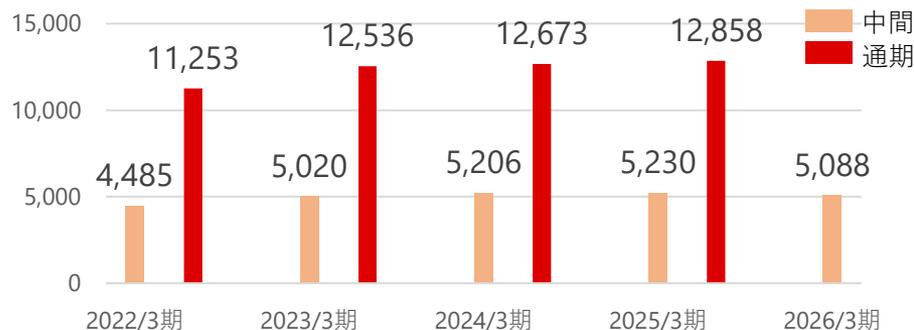


セグメント別 飼料事業

単位：百万円

	2025/3期 中間	2025/3期 通期	2026/3期 中間	増減 (前年同期)
売上高	5,230	12,858	5,088	▲141
営業利益	▲183	1,221	▲103	+79

売上高 単位：百万円



営業利益 単位：百万円



【減収増益】

- 売上高は前年同期比2.7%減
営業損失は減少
- 配合飼料は販売量は増加したものの、
乳牛用飼料の値下げにより売上高減少
- 製品ラインナップを増やし※売上増加
を図る
- ビートパルプは繰越在庫の販売減少に
より売上高減少
- 原料価格の低下とコスト削減に努める

※イムノアクセル®ジェル
(仔牛用サプリメント)
を発売

これまでの粉末タイプに、
ジェルタイプをラインナップ
に加えました。





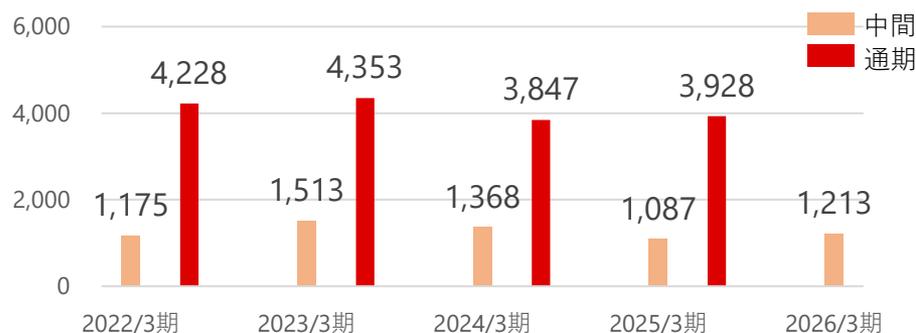
セグメント別 農業資材事業

単位：百万円

	2025/3期 中間	2025/3期 通期	2026/3期 中間	増減 (前年同期)
売上高	1,087	3,928	1,213	+126
営業利益	▲437	▲50	▲45	+391

売上高

単位：百万円



営業利益

単位：百万円



【増収増益】

- 売上高は前年同期比11.6%増
営業損失は減少
- 紙筒（移植栽培用育苗鉢）は販売価格は上昇したものの、販売量が減少し売上高減少
- 農業機材等は販売量の増加により売上高増加
- 前年度に計上した棚卸資産評価損の影響がなくなり、営業損失減少



単位：百万円

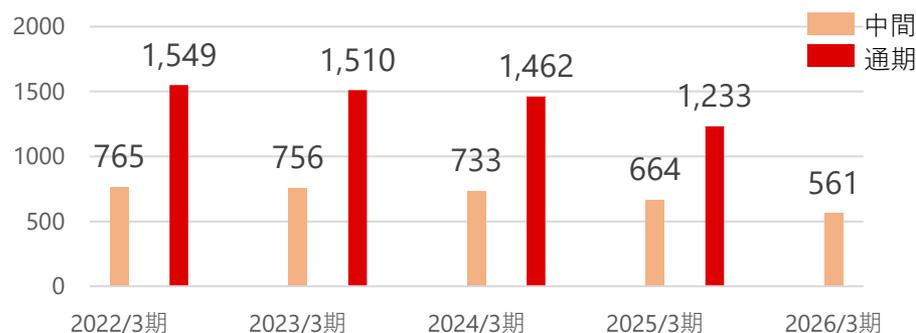
	2025/3期 中間	2025/3期 通期	2026/3期 中間	増減 (前年同期)
売上高	664	1,233	561	▲102
営業利益	374	602	261	▲112

【減収減益】

- 売上高は前年同期比15.4%減
営業利益は前年同期比30.1%減
- 一部賃貸物件の稼働率が低下

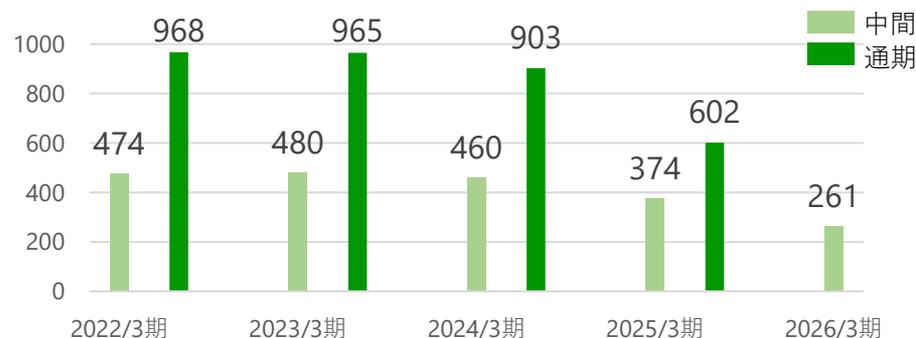
売上高

単位：百万円



営業利益

単位：百万円





単位：百万円

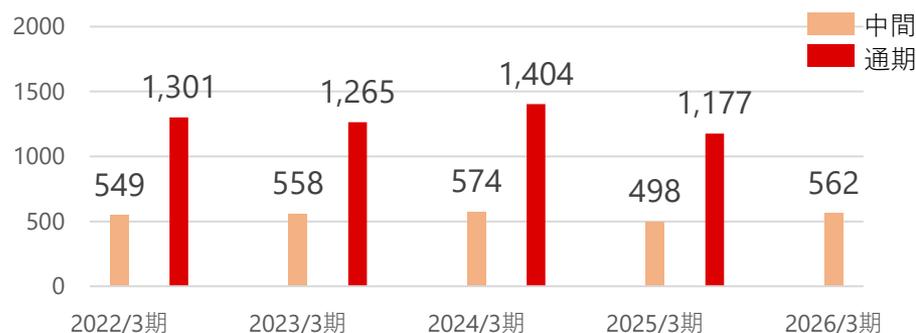
	2025/3期 中間	2025/3期 通期	2026/3期 中間	増減 (前年同期)
売上高	498	1,177	562	+64
営業利益	▲120	185	▲104	+15

【増収増益】

- 売上高は前年同期比12.9%増
営業損失は減少
- 貨物輸送の増加により売上高増加
- 秋に農作物の輸送があるため、下期に利益が増える傾向あり

売上高

単位：百万円



営業利益

単位：百万円





今期業績予想と前期実績との比較

今回修正後の通期業績予想と前期実績との比較は以下のとおりとなります。

- 砂糖事業のうち、ビート糖については、ビート（てん菜）の糖分が低下傾向にある中、製糖諸資材価格、人件費の上昇も重なり、製造コストは高止まりしております。
- 上記の状況のもと、海外粗糖相場の影響により販売価格が下落し、砂糖部門で大幅な減益となる見通しです。

単位：百万円

	2025年3月期		2026年3月期			
	第2四半期実績	通期実績	第2四半期実績	前回(8/8)通期予想	今回修正通期予想	前期実績との増減率
売上高	29,182	64,796	32,978	70,000	69,000	6.5%
売上総利益	6,544	13,220	6,689	—	—	—
販売費及び一般管理費	6,041	12,684	6,838	—	—	—
営業利益	502	535	▲148	600	▲600	—
経常利益	759	1,124	271	1,200	100	▲91.1%
当期純利益	5,816	2,703	1,184	1,850	900	▲66.7%

(注) 上記の予想は、現時点において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって異なる可能性があります。



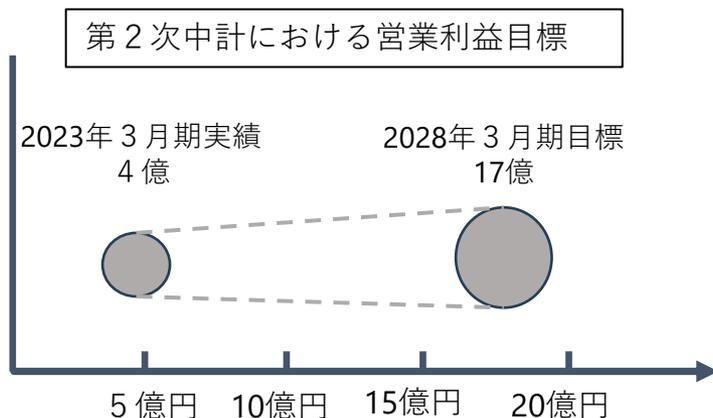
2. 第2次中期経営計画の取り組み (成長事業)



飼料事業

- これまで当社では、てん菜を裁断・糖分を抽出した後の繊維質を乾燥させたビートパルプを、牛用の飼料として活用してきました。
- この繊維質を乾燥させずにサイレージ※化した製品の開発に取り組み、2025年10月7日より新たな乳牛用飼料「生パルプロールS」の試験販売を開始しました。
- 本格販売は2026年10月以降を予定。
 - ⇒嗜好性が良く、乳量の増加が期待できます。
 - ⇒パルプの乾燥工程廃止により、CO₂排出量の削減にも寄与します。
(約6,000 t /年・CO₂の削減見込み)

※サイレージ：適度な水分を保ったまま密封して発酵をさせる。



(生パルプ)



(生パルプロールS)

※ 詳細は、当社ホームページ「お知らせ」に掲載の2025年10月29日付『新たな乳牛用飼料「生パルプロールS」を2025年10月7日より試験販売開始』をご参照ください。

https://www.nitten.co.jp/dcms_media/other/news_20251029_AP.pdf



農業資材事業

- ペーパーポット®（移植栽培用育苗鉢）は当社が開発した育苗用資材で、60年以上、てん菜産業を支えています。今日では、そ菜・花き・林木用など他作物にも用途を拡大しています。
- ペーパーポット®のうち、特にネギなどで利用されるチェーンポット®※は、効率的な移植作業を行うため紙の耐久性を高めた製品となっておりますが、移植後の土壌中での分解性の改良を検討してきました。
- 今回開発した「クエン酸架橋原紙製チェーンポット」は、育苗期間中は高い耐久性を維持し、移植前にアルカリ処理を行うことで、移植後は土壌中で分解が促進される、世界初のスイッチ型分解挙動を持ちます。
- さらに、本技術は従来分解防止のために使用されていた薬品を天然物由来の材料（クエン酸）へ変更しており、有機農業への対応にも期待しております。

第2次中計における営業利益目標



※チェーンポット®：数珠つなぎ状にはがれるペーパーポット



(写真左：現行品)
(写真右：開発品)

※ 詳細は、当社ホームページ「お知らせ」に掲載の2025年8月22日付『ニッテン、持続可能な農業資材を開発 世界初のスイッチ型分解ペーパーポット』をご参照ください。

https://www.nitten.co.jp/dcms_media/other/news_20250822.pdf



食品事業

- 当社では砂糖製造の副産物であるビート糖蜜を活用し、イースト（パン酵母）を製造販売しています。
- 日本でドライイーストを製造しているのは当社だけであり、唯一の国産ドライイーストとして市場の開拓に取り組んでいます。



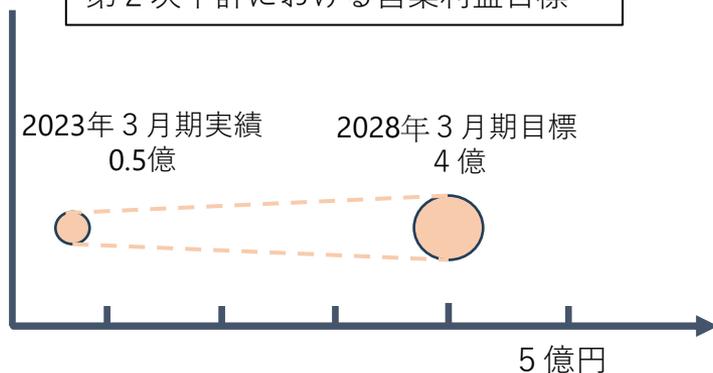
【とから野酵母】

エゾヤマザクラのサクランボを分離源とする菌株は無糖生地の発酵力のみならず、自然界から分離された菌株には珍しく高糖生地での発酵力にも優れ、焼き上がったパンは穏やかな香味を有します。

ホームベーカリーをはじめ、手ごねによる食パン、菓子パンまで幅広くご使用いただけます。

「インスタントタイプ」と「予備発酵タイプ」の2タイプがあります。

第2次中計における営業利益目標



【旨パン職人】

バゲットや食パンなど無糖・低糖生地のパンづくりに適した国産ドライイースト。

イースト臭が少なく、小麦本来の香りが際立つのが特長です。雑味が少なく、ほのかな甘みともちもち感があり、焼き色もきれいに仕上がります。



3. トピックス



「スズラン印」 リニューアル

- ・ 1962年より使用してきた食品ブランドロゴマーク「スズラン印」を2025年10月20日(スズラン印の日※)より変更いたしました。

※スズラン印の日：
てん菜糖製品のデザインをスズラン印に統一した日(1962年10月20日)にちなみ、10月20日をスズラン印の日と制定し、日本記念日協会から認定されました。



※ 詳細は、当社ホームページ「お知らせ」に掲載の2025年7月1日付『ニッテン「スズラン印」のロゴマークをリニューアル』をご参照ください。
https://www.nitten.co.jp/dcms_media/other/news_20250701_suzuran.pdf



QuizKnock とのコラボ動画を公開

- ・スズラン印の日(10月20日)を記念し、株式会社baton（東京都品川区、代表取締役 衣川洋佑）が運営する**QuizKnock（クイズノック）**とのコラボ動画をニッテン公式YouTubeチャンネルにて公開しました。

【ニッテン YouTubeチャンネル】



URL :

<https://youtu.be/trAqCqXPCrE>

- ・QuizKnock メンバー伊沢拓司氏と当社社長石栗による対談のなかで、砂糖の原料となるてん菜や、当社の様々な事業について紹介しています。

【QuizKnock YouTubeチャンネル】



URL :

<https://youtu.be/3OX-IYk7Ng4>

- ・QuizKnock の YouTube チャンネルでも、コラボ動画を公開するとともに、Web メディア「QuizKnock」では、QuizKnock ライターのトラ氏が、実際に北海道帯広市のてん菜農場や当社が運営するビート資料館を訪れる記事を公開しています。

【QuizKnock Web記事】



URL :

https://web.quizknock.com/seikai_ha_hokkaido_de



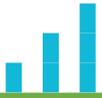
個人投資家説明会

- ・ 2025年9月6日、個人投資家向け説明会（大和インベスター・リレーションズ(株)開催）を福岡で実施いたしました。
- ・ 事業概要や中期経営計画等について説明した後、ご出席者様からのご質問にお答えいたしました。



ご出席者様のご感想（抜粋）

- ・ てん菜由来の技術の向上、展開に大変興味を持ちました。
- ・ 食の安全性を考えた時、てん菜糖は良い。
- ・ 将来性を感じます。貴社は独自の経営で高株価を期待しています。



4. 参考資料



社名	にっぽんてんさいせいとうかぶしきかいしゃ 日本甜菜製糖株式会社
社名英訳	Nippon Beet Sugar Manufacturing Co.,Ltd.
本社所在地	〒104-0031 東京都中央区京橋二丁目6番4号
代表者	取締役社長 石栗 秀
資本金	82億7千9百万円
創立	1919年（大正8年）6月11日
従業員数	772名（連結）／635名（単体）
株式	東京証券取引所 プライム市場（証券コード 2108）

日本甜菜製糖グループ パーパス

畑から、食卓へ。
てん菜から広がる可能性を見だし、
人と環境にやさしいものづくりで、
北海道、そして日本の未来に貢献します。

日本甜菜製糖

日甜アグリーン戦略



**NITTEN
AGREEN
STRATEGY**

※「アグリーン」とは「アグリカルチャー」と「グリーン」を掛け合わせた造語です。
詳しくは当社ホームページをご参照ください。

<https://www.nitten.co.jp/company/agreen-strategy/>



会社名	十勝鉄道（株）	スズラン企業（株）	ニッテン商事（株）	サークル機工（株）
住 所	北海道帯広市稲田町南9線西13番地1	北海道帯広市稲田町南8線西12番地1	千葉県千葉市美浜区新港30番地6	北海道滝川市幸町3丁目3番12号
設 立	1923年（大正12年）	1971年（昭和46年）	1938年（昭和13年）	2009年（平成21年）
事業内容	貨物自動車運送業 倉庫業 車輛整備業 農畜産事業	石油製品販売事業 （石油類販売・ガソリンスタンド） スポーツ施設営業 （スズランボウル） 保険業	食品卸売業 （砂糖・イースト・製菓製パン用食材） 日本甜菜製糖オンラインショップ （ https://nitten-ec.shop-pro.jp/ ）の運営	農業用機械器具の製造販売
資本金	1,500万円	1,000万円	1,800万円	1,500万円



運送車両



石油製品販売事業



帯広 スズランボウル



北海道ビートオリゴ



苗の移植機



北海道で製造した砂糖を、全国のお客様へ納入



①北海道の畑で、農家の方々が大切に育てたてん菜を受入



②北海道にある三製糖所（芽室町・美幌町・士別市）で、てん菜から砂糖を製造



③北海道より、JRコンテナ、海上コンテナ、トラックで日本全国へ運搬

国内砂糖生産体制の確立と北海道寒冷地農業の振興を目的として「てん菜」栽培がスタートしました。

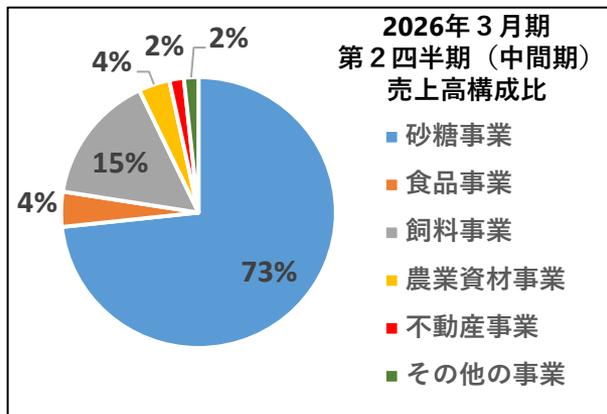
畑作では連作障害を避けるため、輪作(複数の異なる作物を順番に栽培していく方法)が欠かせません。

てん菜は畑作の基幹作物であり、砂糖以外にも牛の餌となるビートパルプは北海道の酪農に大きく貢献しております。また、ラフィノース(オリゴ糖の一種)、ベタイン(アミノ酸の一種)等も含まれています。

我々は、北海道の輪作体系を維持し、安全安心な国産の砂糖を安定的に提供してまいります。



てん菜を中心に事業が派生



その他の事業



てん菜や製品の輸送
石炭・石油類の販売

不動産事業



社有地等の保有不動産を
有効活用

食品事業



砂糖製造・バイオ
技術を活用

砂糖事業



北海道内の三製糖所で「てん菜」
から砂糖を製造、全国で販売
輸入粗糖から砂糖を製造する
精糖事業も行う



農業資材事業



てん菜栽培の技術
を活用

飼料事業



てん菜の繊維質（ビートパルプ）
は牛の飼料として活用
牛用の配合飼料を販売



砂糖事業

【砂糖】

- ・業務用、家庭用合わせて日本で消費される砂糖の10%強を供給
- ・家庭用の「スズラン印」は北海道、中国地方を中心に販売

食品事業

【製パン用イースト】 【オリゴ糖等食品素材】

- ・パン酵母（イースト）を製造販売。ドライイーストを製造しているのは日本では当社だけ！
- ・てん菜由来のオリゴ糖やベタイン（アミノ酸の一種）を製造販売。

飼料事業

【牛用の配合飼料】 【ビートパルプ】

- ・北海道内で主に乳牛用の配合飼料を販売。
(イーストやオリゴ糖を配合した機能性ある商品が特長)

農業資材事業

【紙筒（育苗用資材）】 【農業用機械器具】

- ・当社が開発した紙製の農業用資材（紙筒～ペーパーポット[®]、チェーンポット[®]）は、てん菜のほか、そ菜・花き・林木用も販売。日本のネギの約3割に使われています。

不動産事業

【北海道、東京等で不動産賃貸】

- ・北海道帯広市で複合商業施設を賃貸し、地域の皆様の暮らしに貢献。
- ・東京等で医療ビルや保育園等を賃貸。

その他の事業

【貨物輸送】 【石油類販売】

- ・子会社：十勝鉄道(株)で、原料となるてん菜や製品であるビート糖・配合飼料を輸送。
- ・子会社：スズラン企業(株)で、石油製品販売事業等を行う。



「てん菜糖業」から「てん菜産業」への飛躍

てん菜産業

「未来への挑戦」



マイクプロテイン



カギケリ



ナセルロース



油脂

「海外への展開」



飼料、紙筒



「健康社会の実現」



砂糖



パルプ



オリゴ糖

日甜アグリーン戦略

マテリアリティ



* クリックするとリンク先のページが開きます

収益

現在

将来

※ 詳細は、当社ホームページ「お知らせ」に掲載の2025年5月14日付「第2次中期経営計画の見直し(2025年度～2027年度)」をご参照ください。
https://www.nitten.co.jp/dcms_media/other/2nd_medium_term_plan_revise_20250514.pdf



「健康社会の実現」



オリゴ糖は難消化性の為、胃や小腸で消化吸収されず大腸に届きます。

ラフィノース（オリゴ糖の一種）

- ・てん菜に僅かに含まれる天然のオリゴ糖です。
- ・健康志向の食品素材として幅広くご使用いただけます。



ラフィノース100
ラフィノースを食べやすい
顆粒状にした商品



北海道ビートオリゴ
ラフィノースを含む
シロップ

フラクトオリゴ糖（オリゴ糖の一種）

- ・てん菜糖の副産物であるてん菜糖蜜を原料とし、北海道で製造しています。
- ・糖蜜由来の香ばしい風味とすっきりとした甘さが特長です。



北海道どさんこオリゴ
フラクトオリゴ糖を
含むシロップ



「海外への展開」



海外事業部の主導のもと、海外展開を図るための市場調査、販路拡大に取り組んでおります

DF A III（オリゴ糖の一種） ～乳牛の健康促進～

- ・乳牛親牛の分娩後のカルシウム吸収と仔牛の出生後の免疫物質吸収に効果があります。
- ・機能性のある配合飼料や牛用サプリメントに応用されています。
- ・牛だけでなく豚や馬への給与効果も検証し、海外に向けた展開を取り進めています。



イムノアクセル®
乳牛の仔牛用サプリメント

↓
ターゲット：
タイなど

紙筒（独自の育苗用資材） ～農作業の省力化、収量増加～

- ・てん菜の栽培技術を応用して野菜や林木用の育苗資材として販売しています。
- ・海外の有機農業用資材需要の高まりに対応するため、有機対応の紙筒商品の開発を進めております。



↓
ターゲット：
アメリカなど

「チェーンポット®」専用の
移植機「ひっぱりくん®」



過去3年間の業績推移

30

単位：百万円

	2023年3月期 第2四半期	2023年3月期 第2四半期	2024年3月期 第2四半期	2024年3月期 第2四半期	2025年3月期 第2四半期	2025年3月期 第2四半期	2026年3月期 第2四半期
売上高	30,501	65,013	32,408	69,297	29,182	64,796	32,978
営業利益	1,172	1,506	1,229	910	502	535	▲148
経常利益	1,426	1,993	1,776	1,802	759	1,124	271
当期純利益	981	1,260	1,246	1,811	5,816	2,703	1,184
純資産額	67,587	68,134	71,578	72,535	76,737	73,829	73,684
総資産額	92,325	103,149	95,300	103,022	99,666	101,215	95,900
1株当たり 純資産額(単位:円)	5,008.64	5,102.17	5,479.01	5,647.57	6,162.05	5,928.75	6,054.56
1株当たり 当期純利益額(単位:円)	72.75	93.59	94.30	138.47	459.32	215.15	95.59
自己資本比率	73.2%	66.1%	75.1%	70.4%	77.0%	72.9%	76.8%
自己資本利益率 (ROE)	—	1.9%	—	2.6%	—	3.7%	—
売上高のうち砂糖事業 の占める割合	70.2%	65.9%	71.8%	68.2%	69.9%	66.2%	73.3%



●2026年3月期より株主還元を強化

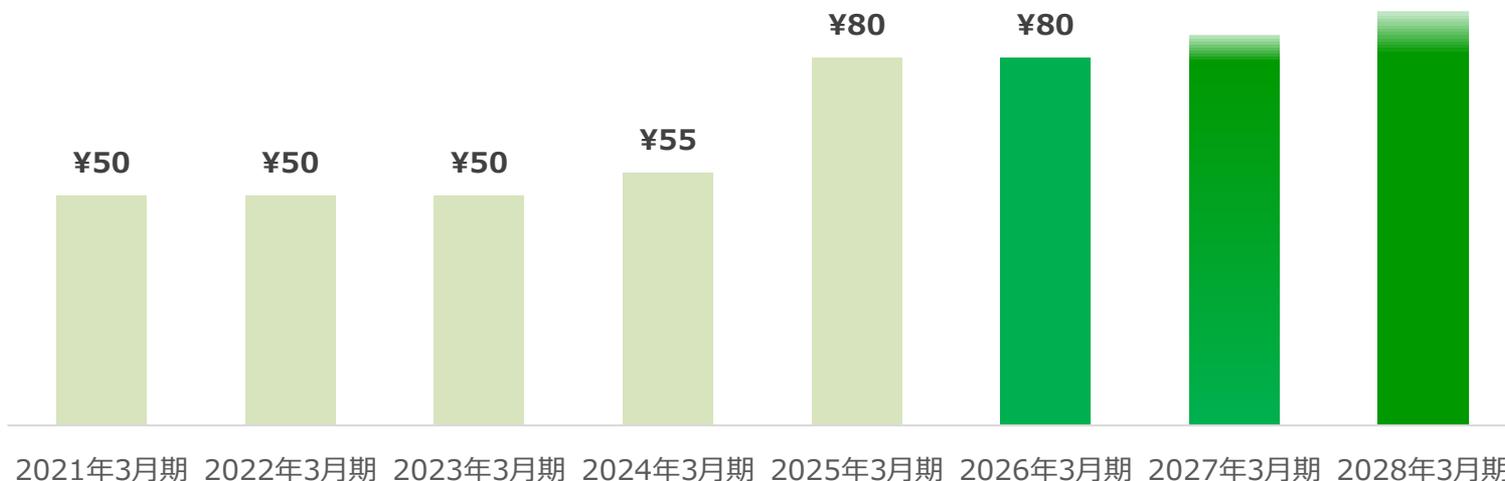
株主還元方針

株主還元方針

- 従来の1株当たり配当金50円以上から、**1株当たり配当金80円以上**に見直し
- 機動的な自己株式取得を実施

1株当たり配当金推移

(単位：円/株)



<参考> 自己株式購入実績

	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期	2026年3月期
取得価額 (百万円)	315	902	235	999	999	999

(2025年10月時点)
実績



●2023年2月から株主優待制度を実施

- ・毎年3月末現在（基準日）の株主名簿に記載または記録された株主様（年1回 7月上旬ごろにお届けしております。）

保有株式数	贈呈品
100～499株	自社製品 1,000円相当
500～999株	自社製品 1,500円相当
1,000株以上	自社製品 2,500円相当

(今年度の製品例)



グラニュー糖 1 Kg



上白糖 1 Kg



北海道どさんこオリゴ300g ※フラクトオリゴ糖を含むシロップ



ポケットシュガー 3g×30本



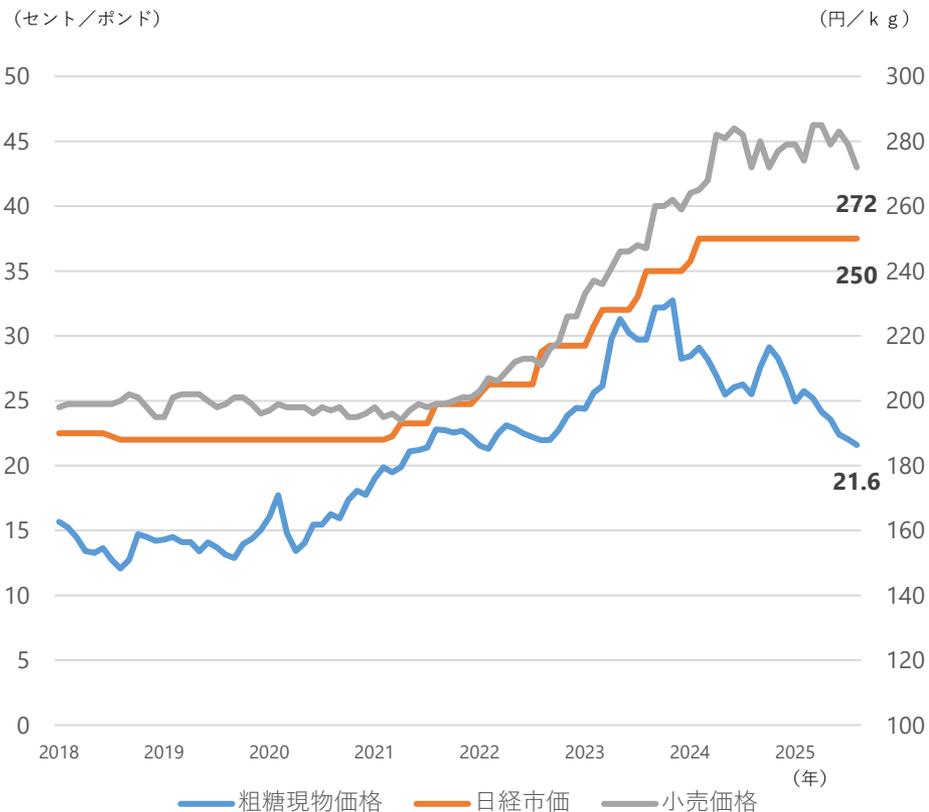
- 東京証券取引所 プライム市場
- 証券コード 2108
- 新聞の経済面等では銘柄名が「甜菜糖」と記載されています。

株価チャート 2023年10月～2025年10月



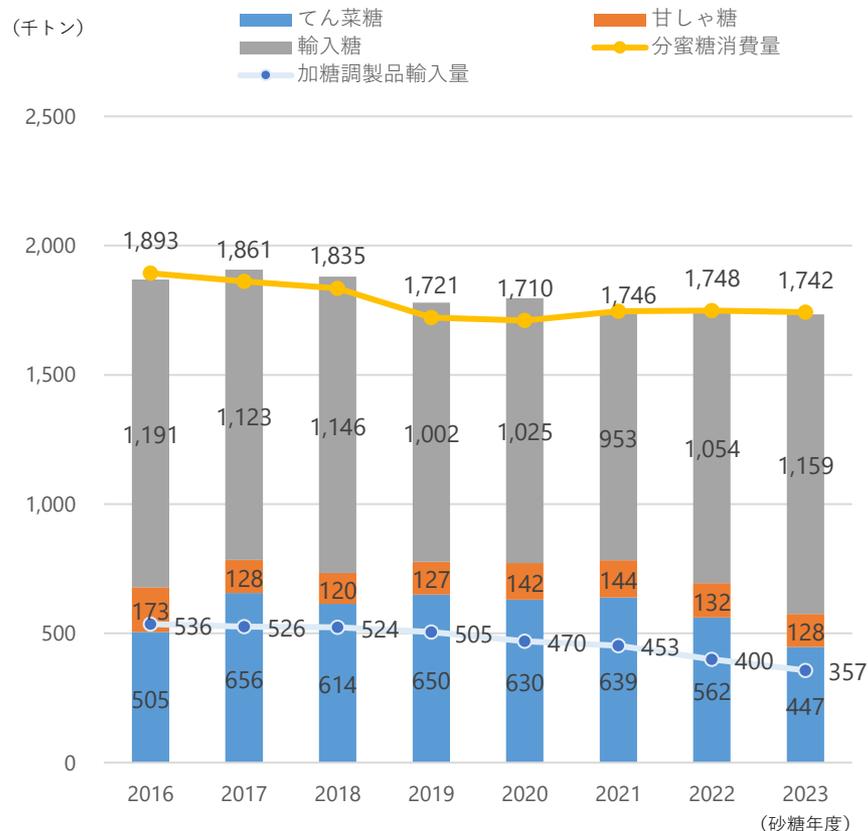


砂糖市場の推移 2018年1月~2025年8月



注1：粗糖現物価格は、東京商品取引所・大阪堂島商品取引所調査の粗糖現物価格（月平均価格）
 注2：日經市価は、日本経済新聞の市中相場（東京、上白、30kg大袋入り）の価格（消費税抜き）で、各月の平均値
 注3：小売価格は、総務省統計局調べ

砂糖消費量の推移 2016年~2023年(砂糖年度)



※砂糖年度とは、当該年の10月から翌年の9月までの期間

農林水産省「砂糖及び異性化糖の需給見通し」より当社作成

当社は「開拓者精神を貫き 社会に貢献しよう」の社是のもと、北海道寒地農業の振興と国内甘味資源自給率確保の社会的使命を基本理念として、主業のてん菜糖事業を中心に公共性の高い事業を営んでおります。

てん菜（ビート）は、北海道の畑作農業に欠くことのできない基幹作物の一つであります。そのため、てん菜糖事業には原料生産者をはじめ多くのステークホルダーが存在しており、長期的かつ安定的に事業を継続することが求められております。

また、当社グループはてん菜糖事業以外にも、精製糖、飼料、農業資材、不動産等の様々な事業を展開しておりますが、企業としての持続的な成長と、企業価値の向上を図るとともに、「持続可能な社会の実現」のために引き続き努力していきます。

本資料は、作成時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、リスクや不確実性を含んでおります。従いまして実際の業績等はこれらと異なる可能性があります。万一この情報に基づいて被ったいかなる損害につきましても当社は一切責任を負わないことをご承知おきください。

本資料は投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。

【お問い合わせ先】

日本甜菜製糖株式会社

財務企画室財務課

ir@nitten.co.jp